2021 年 4 月 1 日

電池サプライチェーンの国際競争力強化を推進する新たな関連団体
「電池サプライチェーン協議会」への加入について

関東電化工業株式会社
〒100-0005
東京都千代田区丸の内 2-3-2
TEL：03-4236-8801

関東電化工業株式会社(本社:東京都千代田区、社長:長谷川淳一)は、電池サプライチェーン(電池の材料、部品およびその原料に関わる産業)の国際競争力強化を推進する新団体「電池サプライチェーン協議会(以下、BASC)」(会長:阿部 功(住友金属鉱山(株) 執行役員))に加入することを決定しました。これは、2021 年 4 月 1 日に一般社団法人として設立された、脱炭素社会実現に向けて電池サプライチェーンの国際標準化や電池エコシステム構築等の活動をする新団体 BASC に当社が会員として参加するものです。

＜加入団体の概要＞
・電池サプライチェーン協議会 (Battery Association for Supply Chain; BASC)
・形態：一般社団法人
・設立：2021/4/1
・目的：電池サプライチェーンの健全な発展を図る
・会員：当社含めた電池サプライチェーン関連企業 約 50 社（設立時点）

関東電化工業株式会社は、脱炭素社会実現に貢献するため、その志を共にする BASC の仲間とともに積極的に取り組んで参ります。

なお、BASC の詳細は、次頁以降の資料をご参照ください。

電池サプライチェーン協議会(BASC)について

BASC

Battery Association
for Supply Chain

2021年4月1日

BASC
Battery Association for Supply Chain

1．設立の背景①

世界各国で脱炭素社会に向けて電池に係わる取り組みが加速

欧州
・欧州バッテリー指令の公表（2020年12月）

中国
・リチウムISO規格の技術委員会（TC）の幹事局として主導（2020年）
・電池資源確保に向けたアグレッシブな投資拡大

米国
・電池含む重要部品のサプライチェーン見直し表明（2021年2月）

日本
・2050年目標　CO2排出実質ゼロ宣言（2020年10月）

BASC
Battery Association for Supply Chain

1．設立の背景②

国内電池サプライチェーンに関する当面の課題

・電池サプライチェーンの規制/ルール作りに対し、国内審議団体がない

・電池サプライチェーン全体での

①グローバル競争力強化（含む 資源確保）

②グリーン化（カーボンニュートラル、リサイクル仕組み構築、 コンプラ順守）

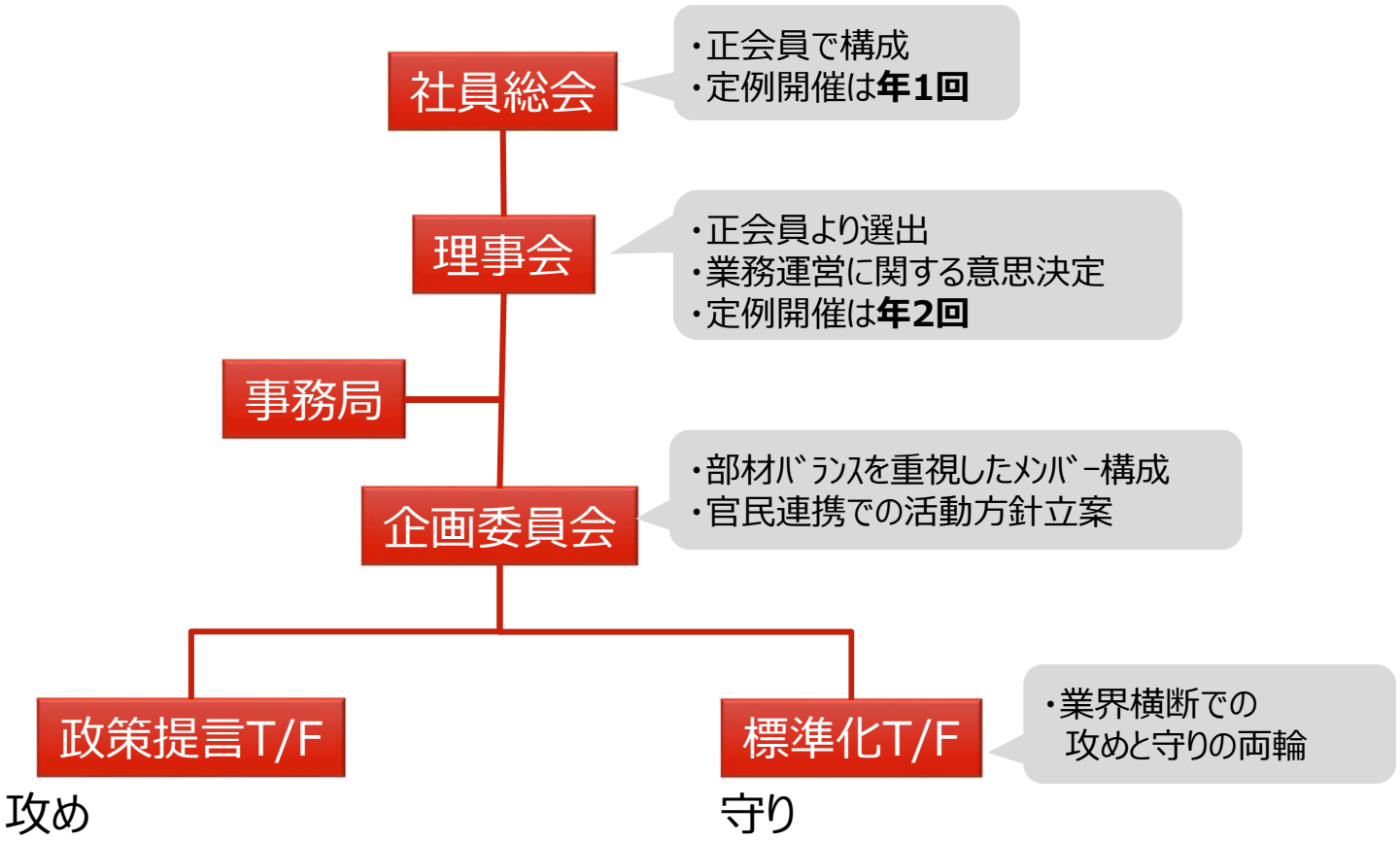
上記の課題解決のため、横断的な団体が必要

2．団体概要

目的	電池材料、部品及びそれらの原料の工業及びサプライチェーン関連産業の健全な発展を図る
団体名	**一般社団法人　電池サプライチェーン協議会** （英文名：BATTERY　ASSOCIATION FOR SUPPLY CHAIN　略称：**BASC**）
設立日	2021年４月１日
設立形態	一般社団法人
会員 （50音順、敬称略）	旭化成、出光興産、岩谷産業、宇部マクセル、エア・ウォーター、エムズアンドカンパニー、 MUアイオニックソリューションズ、エンビジョンAESCジャパン、関東電化工業、 興和、コベルコ科研、GSユアサ、昭和電工マテリアルズ、新日本電工、 住友金属鉱山、住友商事、セントラル硝子、ダイキン工業、大日本印刷、太平洋工業、 田中化学研究所、蝶理、デンカ、DOWAエコシステム、戸田工業、東レ、豊通リチウム、 日亜化学工業、日産自動車、日本化学産業、日本触媒、パナソニック、阪和興業、 BASF戸田バッテリーマテリアルズ、ビークルエナジージャパン、富士発條、 プライムアースEVエナジー、プライムプラネットエナジー＆ソリューションズ、本田技研工業、 マツダ、松田産業、丸紅、三井化学、三井金属鉱業、三井物産、三菱ケミカル、 三菱商事、明和産業、メッツコーポレーション、森田化学工業、UACJ **51社(2021年4月1日時点)**

BASC
Battery Association for Supply Chain

3．組織体制



BASC
Battery Association for Supply Chain

４．活動内容

攻め

政策提言T/F

①グローバル競争力強化
②グリーン化
（カーボンニュートラル実現、
リサイクルスキーム構築、コンプラ順守）

守り

規制・ルール対応T/F

①国際標準審議
②新規規制/ルール/標準の立案

電池サプライチェーン産業全体の健全な発展

BASC
Battery Association for Supply Chain

5．会員企業様